

介護職リーダー育成プログラム

チームワーク・ リーダーシップの 理論と実践

【通学 1 日目】 10:30~14:00（昼休憩 1H）

リーダーシップ グループワーク

<確認しよう>

リーダーは、『組織の役職に就いているだけではない。』

リーダーは、『一つのグループに複数いてもよい。』

リーダーとは、

- ①組織の中で地位を与えられている人
- ②メンバーの中心になる人
- ③メンバーから頼られている人
- ④メンバーに多くの影響を及ぼす人
- ⑤メンバーを指導・統率する人 など

リーダーシップとは、

『目標達成しようとするグループで、リーダーが目標達成に役立つ影響を与えること。』

以上のリーダーシップを、グループワークを通じてひとりひとりが実践します。

リーダーシップ演習 「オブジェを作ろう」

グループで、紙コップで課題と同じ形のオブジェを作る課題をとおして、メンバーのリーダーシップ、相互のコミュニケーションや意思決定の仕方に気づくことがねらいです。

①紙コップで作ってある課題のオブジェと同じものを、グループのテーブルの上に作ります。

②課題を見に行けるのは、グループから常に1人です。2人で見に行ってははいけません。見に行くときはメモを持っていくことはできません。目で見えて覚えてグループに帰ってください。

③課題を見に行く順番を決めてください。およそ2分ごとに合図をだします。合図があったら決められた順番の人1人が見に行ってください。

④完成したら、次に課題を見に行く順番の人が手を挙げてください。講師が確認にいきます。

⑤講師が正確にできているかどうかを判断します。講師からOKがでるまでの時間をグループで競います。

準備物

紙コップ（各グループに25個程度）

GW 振り返りシート

月 日 氏名

今回の演習で新たにわかったこと、気づいたことを3つ挙げてください。

This image shows a single sheet of white paper with rounded corners, framed by a black border. It features three horizontal black lines spaced evenly apart, serving as guides for writing. The paper is otherwise blank, with no text or other markings.

今回の講義でできなかったことをひとつ挙げてください。

今回の講義でできなかったことをできるようにするために、どのようにしていきますか。具体的に挙げてください。例）2回発言する、全員の目を1回ずつみて話すなど、できれば数字を用いて具体的に。

リーダーシップ演習 「はこうどんまでの道順」

駅から『はこうどん』に行きます。ところが、みなさんは道順が断片的にしかわかりません。メンバーの情報をあつめると道順がわかります。ルールに従って情報をまとめて紙に地図を描いてください。

ルール

地図は模造紙に描き、駅からの道順を示してください。

自分が持っている情報は口頭で伝えてください。

他人のカードを見たり、自分のカードを他人に渡したりしてはダメです。

自分が持っている情報を模造紙などに書かないでください。

情報伝達はすべて、口頭で行います。

何分かごとにリーダー交代の合図を出します。リーダーの時は、メンバーに対してリーダーシップを取ってください。

準備物

切り取った「情報カード」が入った袋（グループ数分）、模造紙（グループ数分）、マジックインク。

GW 振り返りシート

月 日 氏名

今回の演習で新たにわかったこと、気づいたことを3つ挙げてください。

This image shows a single sheet of white paper with rounded corners, framed by a black border. It features three horizontal black lines spaced evenly apart, serving as guides for handwriting. The top line is positioned approximately one-third of the way down from the top edge, the middle line is at the halfway point, and the bottom line is about two-thirds of the way down. There are no margins, text, or other markings on the page.

今回の講義でできなかったことをひとつ挙げてください。

今回の講義でできなかったことをできるようにするために、どのようにしていきますか。具体的に挙げてください。例）2回発言する、全員の目を1回ずつみて話すなど、できれば数字を用いて具体的に。

リーダーシップ演習 「理想のリーダー」

課題「グループで理想のリーダーがとる行動を5つにまとめ発表する」

方法：まず、ブレインストーミングでリーダーがとる行動を挙げ（30分程度）、次にKJ法（→P.12）でアイデアを分類・統合・整理しながら、話し合いで5つにまとめます。（45分程度）

ブレインストーミングのルール

他人の意見に対する批判は絶対にダメ！

自由に発言すること！話が飛んでも発言を聞いてください。

質より量。とにかくたくさん意見を出すこと！

ある発言にアイデアを追加するなどひとつの発言から発展させる！

ブレインストーミングは脳の嵐。脳を猛烈に働かせて会話を楽しむこと！

本題からの脱線しすぎに注意！

ブレインストーミング（ブレスト）には、たくさんの意見が出せる、多角度から多様な意外な意見が出せる、コミュニケーションが活性化する、先入観や固定観念から脱却できるなどのメリットがあります。

このグループワークは「理想のリーダーがとる行動」のテーマで、

- ①自分のアイデアはブレスト発言後に、一行で付箋に書いてください。（一人20枚以上） 例）「メンバーの相談にのる」、「他部署と連絡を取る」など
- ②司会を決めてください。5分おきに交替します。司会は、話が脱線したとき戻す役目と発言が停滞したとき指名や順番に発言してもらいます。
- ③指名や発言の順番が来たときは、追加・派生したアイデアを発言してください。「特に思い浮かばない」、「他の人と同じ」などの発言はできません。

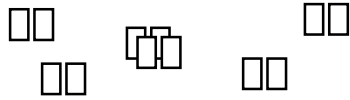
KJ法の手順

準備物：付箋（1人50枚程度）、模造紙、A4用紙、マジック

①付箋を机の上にバラバラに広げる

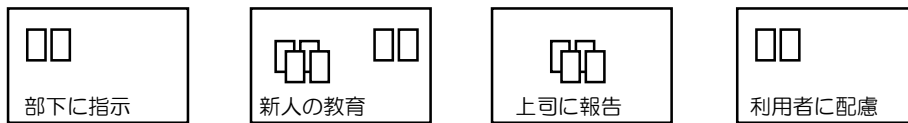
②付箋をみて同じ内容のものを集め「小グループ」にまとめる。

大きくまとめない。少しでも異なる内容ならばまとめない。



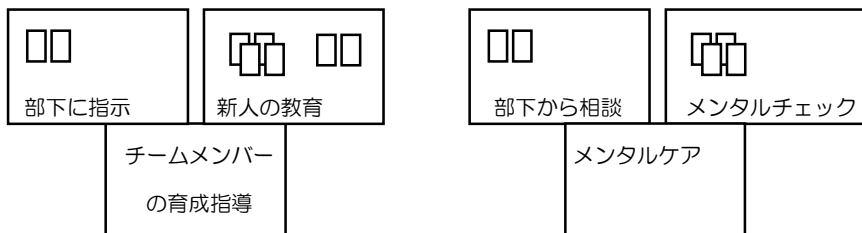
③②の「小グループ」をみて、似通った内容の小グループをまとめ「中グループ」をつくる。できた「中グループ」はA4用紙の上におき、用紙に表題を書く。

例)



④③の「中グループ」をみて、似通った内容の中グループをまとめ「大グループ」をつくる。できた「大グループ」をまとめる表題を新しく書く。

例)



⑤10程度の大グループに分かれたら、リーダーとしての重要度に順位をつける。最重要だと思う大グループに5点、次に重要なものは4点、・・・というように5点から1点まで一人ずつつけ、合計得点が高い5つを選ぶ。（一人5つしか点数をつけることができない）

⑥模造紙に書き発表する。

大グループの表題と、付箋に書いてある具体的な行動を模造紙に書き順番に発表する。

_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____

⑦各グループの発表を見て最もよくまとまっているグループを選びます。

GW 振り返りシート

____月 ____日 氏名 _____

今回の演習で新たにわかったこと、気づいたことを3つ挙げてください。

今回の講義でできなかったことをひとつ挙げてください。

今回の講義でできなかったことをできるようにするために、どのようにしていきますか。具体的に挙げてください。例) 2回発言する、全員の目を1回ずつみて話すなど、できれば数字を用いて具体的に。
